

ともだちといっしょにあそぼう！



2022. 10. 1 近江八幡市立北里幼稚園 10月号

教育目標「心わくわく みんなが輝く 北里幼稚園」

=じぶんがすき・あそぶのがすき・ともだちがすき=

2学期もたくさんの心わくわくの体験を！！～9月の子どもの姿より～



暑い日が続くと思えば、急に涼しくなった9月でしたが、澄みきった秋空を見ると清々しい気持ちになります。少しずつ過ごしやすくなり、子ども達は、園庭やクラスで、またリズム室で元気いっぱい遊んでいます。2学期も子ども達は遊びを通してたくさんの学びをしています。

＜木育・・・木とのふれあい＞

滋賀県木育協会さんから、たくさんの木のおもちゃを貸していただきました。びわ湖材を用いた木のおもちゃの香りや感触を味わいながら遊ぶことを喜んでいる子ども達です。

「見て見て。こんなのできたよ。」
「こんな音するよ。」と、自分なりに考えたり、友達と一緒に合わせたりして想像豊かに遊ぶ姿がみられました。



＜おじいちゃん・おばあちゃんに心をこめて・・・＞

9月19日は、敬老の日でした。大好きなおじいちゃんやおばあちゃんに3・4・5歳児の子どもたちがプレゼントを作りました。



“心をわくわくさせながら、運動会に向けて頑張っています”

9月27日（火）の運動会に向けて、子ども達は、先生や友達と一緒に体を動かすことの楽しさや心地良さを味わいながら毎日活動をしています。（このお便りが読まれている頃は運動会が終わっている頃です。“こころわくわく みんながかがやく うんどうかい”であってほしいと願っています。）



＜3歳児 たんぼぼ組＞



＜4歳児 こすもす組＞

3歳児にとっては初めての運動会です。ゴールのビーチボールに向かって元気いっぱい、笑顔で走る姿がみられています。みんなで一緒にダンスもします。とにかく、“みんなとすることが楽しい！！”という気持ちが全身から伝わってきます。

4歳児は2回目の運動会ということもあり、わくわくしながら取り組む中で、体を動かすことの楽しさやみんなで力を合わせることを、体験を通じて実感してきています。みんなで力をあわせてバルーンがふくらむと「やったー！」の笑顔がはじけています。

5歳児は竹太鼓や鳴子をかっこ良くやってみせる姿は「さすが！」。日に日に自信に満ちてきた5歳児。困っている友達がいたらどうすればいいのかをチームで考えたり、準備を自分達でしようと決めたり、一つ一つの内容を話し合い進めています。



＜5歳児 すみれ組＞

当日は素敵な演技でみんなを魅了してくれることと思います。



9月21日、学校運営協議会委員のみなさんに、子ども達の様子を温かいまなざしで見てくださいました。



「ともだちといっしょにあそぼう」(在宅支援)

日時：10月24日(月)

9:00~10:00

内容：北里幼稚園の園庭であそぼう！（雨天中止）

今年度の江頭町・小田町・十王町方面の

資源回収は、新型コロナウイルスの感染予防の観点から、中止させていただきました。